講演会 〈二峠六宿〉ユニークベニュー事業

令和７年度文化庁文化芸術振興費補助金（地域文化財総合活用推進事業）
文化庁

勝海舟ってどんな人

～静岡で大切にしたヒト、モノ、コト～

定員30名

参加無料

「蓮永寺」篇

所蔵：射和文庫

勝海舟の扁額

勝海舟母君、妹君の御墓

勝海舟とはどんな人生を送ったのか。剣術修行を終え、西洋の学問を勉強していた貧乏書生時代、佐久間象山先生との交流はご存知の方も多いかと思います。行き来するうちに海舟の妹、順が象山先生に嫁ぐことになり、その後も象山塾は有能な人材を輩出していきました。生涯の付き合いになる豪商達、また意外な大物武士など、海舟はどんな人たちからどのような影響を受けたのか、それを次世代にどう恩送りしていったのか、お伝えします。

また、静岡時代に交流のあった人々との関係性を紐解くとともに、静岡に残る海舟宛書簡や書類の内容をご紹介します。

講演会終了後、蓮永寺旧客殿にある勝海舟の扁額、幕末の三舟として知られる勝海舟、高橋泥舟、山岡鉄舟の書、寺内の勝海舟母君、妹君の御墓をご案内いたします。
（協力：駿府ウエイブ）

日時 令和７年 10月26日（日）
13:30 受付 14:00～16:00（予定）

会場 貞松山 蓮永寺 静岡市葵区沓谷

【貞松山 蓮永寺】文永11年（1274）日蓮上人の高弟・日持上人によって開創されましたが長い年月の間に衰退し荒れ果ててしまいました。その後、日蓮宗の熱心な信者であった徳川家康の側室・お万の方の発願により再興されました。境内には、お万の方の供養塔である養珠院供養塔や勝海舟の母と妹の墓などがあります。また養珠院供養塔は静岡市指定有形文化財に指定されています。歴史あるお寺で寺宝の宗祖御真骨や古文書、画像、古写本、古什器等の宗宝が枚挙に遑ないほどであります。（蓮永寺ホームページより）

講師

高山みな子 氏　著述業・勝海舟玄孫
慶應義塾大学文学部仏文科卒業

田中貴金属工業株式会社秘書室・広報室勤務を経て「るるぶ」「東京人」など旅行、紀行雑誌、企業広報誌などを主な対象に執筆活動をしつつ、勝海舟の子孫としての講演や各種プロジェクトに参加
「勝海舟関係写真集」（出版舎　風狂童子）
咸臨丸子孫の会副会長、勝海舟顕彰会顧問、勝海舟の会名誉会長、東京龍馬会顧問、高知県観光特使、長崎市観光大使、三重県松阪市ブランド大使、東京都港区観光大使

応募方法は３通りあります ※応募多数の場合、抽選とさせていただきます。

※応募締切 :10/3（金）とさせていただきます。

◆FAXでご応募：裏面の応募用紙に必要事項記入の上、お送りください。
（FAX 番号：054-280-0215　SBSプロモーション内「勝海舟ってどんな人 講演会」係宛）

◆申込メールフォームでご応募：右記「2 次元コード」からお申込みください。

◆二峠六宿ユニークベニュー事業ホームページからご応募：イベント情報内「勝海舟ってどんな人 応募バナー」からお申込みください。

※発表は連絡通知にてお知らせいたします。　※お預かりした個人情報は本イベント以外の目的には使用致しません。

主催／二峠六宿道旅推進実行委員会　URL ／ https://tokugawa-mirai.net/
お問合せ：事務局 TEL.054（260）6911　㈱SBS プロモーション内　E-mail:tokugawa-mirai@sbs-promotion.co.jp